

SB5100 シリーズ ケーブルモデム ユーザーガイド

お好きな項目をクリックしてください（すべての[目次](#)は [v](#) ページに記載されています）:

はじめに

SURFboard ケーブルモデムおよび[トップ](#)および[フロントパネル](#)と[リアパネル](#)にあるコントロールをご紹介します。

はじめる前に

SURFboard ケーブルモデムのインストールに必要な物の一覧と、[注意](#)、[サービス登録](#)および[コンピュータシステム条件](#)について記載されています。

インストールおよび設定の概要

[USB ドライバをインストールする](#)を含む SURFboard ケーブルモデムのケーブル配線と設定についての概要とリンクが記載されています。

トラブルシューティング

問題を解決するための提案があります。

お問合せ先

お問い合わせ先に関する情報が記載されています。

よくある質問 (FAQ)

SURFboard ケーブルモデム製品に関した、よくある質問に対する回答が記載されています。



SURFboard®
ケーブルモデム

警告： 火災や感電を防ぐ為、機器を雨や湿気の多い場所に設置しないでください。機器を水が滴る、または水が跳ねる場所へ置かないでください。花瓶など、液体が入っている物を機器の上に置かないでください。

注意： 規制および安全性に準拠する為、付属している電源ケーブルのみ使用してください。感電を防ぎ、コンセントの先の露出を避ける為、完全にコンセントの先を挿入するまでこのプラグを延長コード、コンセント、他の差込口へ差し込まないでください。

注意： ユニットを開かないでください。インストール及びトラブルシューティング指示書にないサービスは、資格を有しない限り、行わないで下さい。サービスについては資格を有する保守要員に相談してください。

注意： 当社の許可無く当装置へ任意に変更及び修正を加えた場合、使用者の当装置に対する使用権が失われることがあります。

この装置をつなぐ AC コンセントへ AC サージ避雷器をインストールすることをお奨めします。落雷や他の電氣的サージによる装置への損傷を防ぎます。



本製品はシステムコンポーネント間の指定ケーブルを使用した状況下でテストを受け、承認されています。FCC 規則に準拠するために、ユーザーはこのケーブルを使用し、適切にインストールしなければなりません。



主供給回路への接続に異なる種類のコードを使用してもかまいません。使用国における全適用製品の安全性条件に準拠した主線コードのみ使用してください。

本製品のインストールは国のワイヤリングコードに従って行ってください。

ケーブルモデムの過熱を防ぐため、ケーブルモデムの横の換気穴を塞がないでください。

ケーブルモデムは清潔で乾燥した布で拭いてください。クリーニング液あるいは類似した化学薬品は絶対に使用しないでください。機器へクリーナーを直接スプレーしないでください。ほこりを取り除くためには、エアスプレー等を使用してください。

本装置は FCC 規定第 15 項の条件を満たしています。操作は以下の二つの条件の対象となります。(1) 本装置は有害な混信を引き起こさず、(2) 本装置は希望しない動作を引き起こす可能性のある混信を含む、いかなる混信の受信をも許容しなければなりません。

注：本装置は FCC 規定第 15 項のクラス B デジタル装置としてのテストを受け、その条件を満たしています。

これらの条件は、当装置を住宅地域において操作する上で、有害な混信から保護されるよう定められています。当装置はラジオ周波数を発生、使用、放射しますので、指示書通り正しくインストールされていない場合は有害なラジオ混信を招く恐れがあります。但し、正しくインストールが行われている場合においても、絶対に有害混信を招かないという保証はありません。本装置がラジオもしくはテレビ受信に対して混信を招き、装置の電源の入切を行うことで、本装置が原因であることが明らかである場合は、以下の 1 つまたはそれ以上の措置に従い、混信の修正を試みてください。

- 受信アンテナの方向修正、または再配置を行う。
- 本装置と受信機の間隔を広げる。
- 当装置を、受信機が接続されているものとは別の電源に接続し直す。
- 販売店またはラジオ /TV に詳しい技師へご相談下さい。

このクラス B デジタル機器はカナダ ICES-003 に準拠しています。

Cet appareil numerique de la classe B est conforme a la norme NMB-003 du Canada.

本製品には**規制、安全性、ソフトウェア ライセンスおよび保証に関する情報**が記載されているカードが別途付属しています。本製品にこのカードが付属していない場合、サービスプロバイダーまたはご購入先にお問い合わせください。

- 本製品は**規制、安全性、ソフトウェアライセンスおよび保証に関する情報カード**に記載されている一つ以上の標準に準拠しています。すべての標準が全モデルに適用する訳ではありません。
- **規制、安全性、ソフトウェア ライセンスおよび保証に関する情報カード**に記載されている事項を除き、本製品についてモトローラ社によるいかなる保証もないものとします。モトローラ社の保証はご加入のサービスプロバイダーによって改造または再発行された製品には適用されません。

© 2004 モトローラ株式会社

All rights reserved. モトローラ社の文書による許可無く、この出版をいかなる形式または方法によって複製、またはそれに基づく二次的著作物（翻訳、変更、改作等）の作成を行うことはできません。

モトローラ社には出版物を改訂する権利があり、モトローラ社は改訂および変更の通知の義務なく時として内容の変更を行えるものとします。モトローラ社はこのガイドを、明示または黙示に関わらず、商品性、特定目的への適合性を含む（但し、必ずしもこれらに限定されない）、いかなる保証を負担することなく提供します。モトローラ社は本取扱説明書に記載されている製品への改善および変更を随時行えるものとします。

モトローラおよびM形状のロゴはアメリカ合衆国特許および登録商標庁に登録されています。マイクロソフト（Microsoft）、ウィンドウズ（Windows）およびWindows Meはマイクロソフト社の登録商標です。Windows XPはマイクロソフト社の商標です。マイクロソフト ウィンドウズ画面はマイクロソフト社の許可を得て掲載しました。マッキントッシュ（Macintosh）はアップル社（Apple Computer）の登録商標です。ネットスケープ（Netscape）はネットスケープ コミュニケーションズ コーポレーション（Netscape Communications Corporation）の登録商標です。UNIXはアメリカ合衆国および他の国において、オープングループ（Open Group）の登録商標です。他の全製品またはサービス名は各所有者に属しています。© モトローラ株式会社 2004

目次

はじめに	1
トップおよびフロントパネル	2
リアパネル	3
はじめる前に	4
注意	5
サービス登録	6
コンピュータシステム条件	7
イーサネット カード	7
USB 接続	7
インストールおよび設定の概要	8
単一ユーザー用ケーブル配線およびスタートアップ	9
USB ドライバをインストールする	11
Windows 98 に USB ドライバをインストールする	12
Windows 2000 に USB ドライバをインストールする	16
Windows Me に USB ドライバをインストールする	20
Windows XP に USB ドライバをインストールする	21
TCP/IP の設定	22
Windows 95、Windows 98、Windows Me で TCP/IP を設定する	23
Windows 2000 で TCP/IP を設定する	26

Windows XP で TCP/IP を設定する	30
IP アドレスを確認する	36
Windows 95、Windows 98、Windows Me で IP アドレスを確認する	37
Windows 2000、Windows XP で IP アドレスを確認する	38
IP アドレスの更新	39
複数ユーザー用ケーブル配線	40
イーサネットおよび USB	40
イーサネット	41
トラブルシューティング	42
フロントパネルライトおよびエラー状態	44
Windows 98 および Windows Me から USB ドライバを削除する	45
Windows 2000 から USB ドライバを削除する	47
Windows XP から USB ドライバを削除する	50
Motorola USB ドライバ削除ユーティリティを実行する	55
お問合せ先	59
よくある質問 (FAQ)	60
用語集	62
ソフトウェア ライセンス	64



❖ はじめに

簡単です！

ダイヤルアップ モデムおよび ISDN と違い、いつでもオンライン、常時接続が可能です。
SURFboard ケーブルモデム CD-ROM に収録されているインストールの手引きをご利用いただくとセットアップが簡単に行えます。

高速です！

ケーブルモデムはダイヤルアップモデムに比べ、最高で 100 倍まで高速です。長時間待つことなく、ネットサーフィンをお楽しみください。ダウンロード速度は、多くのネットワークおよび他の要因の影響を受けるため、実際の速度は異なります。

快適です！

ケーブルモデムは 50 年以上の経験を持つケーブル TV 専門会社により製造されています。

新しいモトローラ® SURFboard® ケーブルモデムをお買い上げいただきありがとうございます。当モデムによって、インターネットまたは他のオンラインサービスへ高速にアクセスできます。このケーブルモデムは従来のダイヤルアップまたは ISDN モデムに比べ、高速にデータを送受信します。ダイヤルアップモデムと違い、SURFboard ケーブルモデム は常時オンライン状態を保ちます。ブラウザを開くだけでネットサーフできます！

高速、アップグレードが可能なケーブルモデムを使用し、自宅やオフィスにある一台または複数のコンピュータをインターネットへ接続することができます。以下の方法で接続が可能です。

- ユニバーサル シリアル バス (USB) ポートが搭載されている 1 台のコンピュータを SURFboard ケーブルモデムの USB ポートへ直接接続
- イーサネットアダプタが搭載されている 1 台のコンピュータを SURFboard ケーブルモデムのイーサネットポートへ直接接続
- コンピュータ 2 台の 1 台を USB ポートへ、もう 1 台をイーサネットポートへ接続
- 40 ページ「複数ユーザー用ケーブル配線」の図の通り、イーサネットハブを使用し、最高 63 台のコンピュータを SURFboard ケーブルモデム 1 台へ接続



お使いのケーブルモデムモデル番号は、図およびこのガイドにあるスクリーン画像と異なる場合があります。



■ トップおよびフロントパネル

セキュリティ強化のため、Standby ボタン (1) を押してインターネット接続を一時切断することができます。インターネットからのデータ送受信が行われなくなり、Standby ボタンが点灯します。Standby ボタンをもう一度押すまで、他のフロントパネルにあるライトはすべて消えます。

ライトは電源、通信、そしてエラーに関する情報を表示します。

キー	ライト	点滅	オン
2	Power	スタートアップ診断中	ケーブルモデムの電源が入っています
3	Receive	受信 (ダウンストリーム) チャンネル接続をスキャン中	ダウンストリームチャンネルへ接続されています
4	Send	送信 (アップストリーム) チャンネル接続をスキャン中	アップストリームチャンネルへ接続されています
5	Online	ネットワーク接続をスキャン中	スタートアップのプロセスが完了しました
6	PC/Activity	データ転送または受信中	コンピュータおよびハブなどのデバイスを、後方パネルにある USB またはイーサネットコネクタに接続します。
7	Standby	ライトは点滅しません	Standby ボタンが押されたため、インターネットサービスの使用が制限されます。このライトが点灯している間は他のすべてのライトは消えています。

通常動作の間は Power、Receive、Send および Online ライトが点灯し、ケーブルモデムがデータを転送している間は PC/Activity ライトが点滅しています。



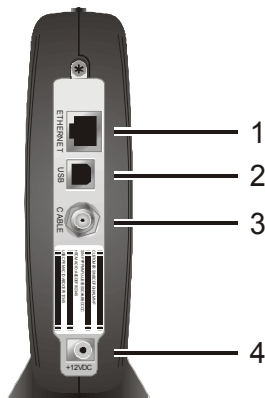
■ リアパネル

リアパネルにはケーブルコネクタおよび電源コンセントがあります。

キー 項目

説明

- | | | |
|---|--------|--|
| 1 | イーサネット | イーサネットポートは RJ-45 コネクタが端に付いているケーブルを使用して、イーサネット機能搭載コンピュータへの接続を提供します。 |
| 2 | USB | この USB ポートによって、直接 USB 搭載コンピュータへ接続ができます。 |
| 3 | CABLE | この CABLE ポートによって、 同軸ケーブル (コアックス) 差込口へ接続できます。 |
| 4 | +12VDC | このコネクタはケーブルモデムへ電源を供給します。 |



■ はじめる前に

インストールを始める前に、SURFboard ケーブルモデムに以下の項目が付属していることを確認してください。

項目

電源アダプタ



説明

SURFboard ケーブルモデムを AC コンセントへ差し込むための電源アダプタへ接続します

10/100Base-T イーサネット ケーブル (1 本)



イーサネットポートへ接続します

USB ケーブル



USB ポートへ接続します

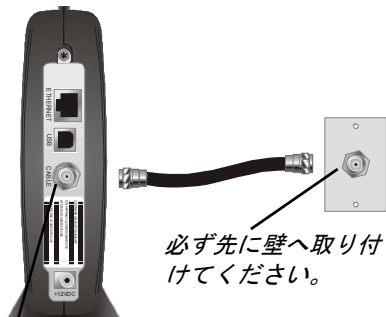
SURFboard ケーブル モデム CD-ROM



ユーザーガイドおよび USB ドライバが含まれています

ケーブルモデムを近くにあるケーブル差込口に接続するためには、75 Ohm の同軸ケーブル F タイプコネクタが必要です。ケーブル差込口にテレビが接続されている場合、テレビとケーブルモデムを両方使用するためには 5-900 MHz RF 分配器と他に 2 つの同軸ケーブルが必要となります。同軸ケーブルと RF 分配器はお近くの電気店でお求めいただけます。

ケーブルモデムおよびお使いの PC を静電気による損傷から保護してください。



必ず先に壁へ取り付けてください。

USB 又はイーサネットケーブルを接続又は切断する前に、必ずケーブルモデムにある同軸ケーブルのコネクタを触ってください。

注意

雷雨または雷発生の危険がある時は、ケーブルモデムをインストールしないでください。

ケーブルモデムを静電気による損傷から保護するには、

- 必ず最初に同軸ケーブルをアースされた壁にあるテレビ差込口へ接続してください。
- USB またはイーサネットケーブルをケーブルモデムまたは PC から接続または切断する前に、必ずケーブルモデムにある同軸ケーブルのコネクタを触り、静電気を放出してください。

ケーブルモデムの過熱を防ぐため、ケーブルモデムの横の換気穴を塞がないでください。

ケーブルモデムを開かないでください。全サービスをご利用のケーブルサービスプロバイダーへ委託してください。

ケーブルモデムは清潔で乾燥した布で拭いてください。クリーニング液あるいは類似した化学薬品は絶対に使用しないでください。機器ヘクリーナーを直接スプレーしないでください。ほこりを取り除くためには、エアスプレー等を使用してください。



■ サービス登録

インターネットまたは他のオンラインサービスへアクセスするためには、ケーブルサービスプロバイダーとの契約が必要となります。

サービスを開始するには、サービスプロバイダーへご連絡ください。

データサービスを受けるには、ケーブルモデムの底にあるバーコードラベル上に **CM HFC MAC ID** と印刷されている **MAC アドレス** を提示する必要があります。ここへご記入できます。

00 : _____ : _____ : _____ : _____ : _____

ケーブルサービスプロバイダーへ以下についてお問い合わせください。

- 特別なシステム条件はあるのか？
- ケーブルモデムをいつから使うことができるのか？
- 接続後、**ダウンロード**しなければならないファイルはあるのか？
- インターネットへアクセス、または電子メールを使用するために、ユーザー名およびパスワードは必要となるのか？

❖ コンピュータシステム条件

マイクロソフト® インターネットエクスプローラまたはネットスケープナビゲータ® 等、どのブラウザでも SURFboard ケーブルモデムとご使用できます。

マイクロソフト Windows® コンピュータを使用している場合は、「インストールの手引き」アプリケーションが自動的にシステム設定を点検します。インストールの手引きは SURFboard ケーブルモデム CD-ROM のメインメニューから開始することができます。

SURFboard ケーブルモデムはマイクロソフト Windows®、Macintosh® および UNIX® コンピュータに対応しています。

イーサネット カード

10Base-T または 10/100Base-T イーサネットカードを搭載した Windows、Macintosh、または UNIX コンピュータからイーサネット接続をご利用になれます。

Windows® 95、UNIX または Macintosh コンピュータでは、イーサネット接続を使用する必要があります。

イーサネットカードをご使用になる場合、ケーブルモデムをインストールする前に、お使いのコンピュータへイーサネットカードをインストールしてください。イーサネットカードがインストールされていない場合、イーサネットカード付属のインストール方法に従ってください。

USB 接続

USB インターフェースのある Windows® 98、Windows® 2000、Windows Me®, または Windows XP™ を使用しているコンピュータなら USB 接続をご利用できます。USB 接続には、SURFboard ケーブルモデム CD-ROM に付属している特別な USB ドライバソフトウェアが必要となります。

http://broadband.motorola.com/noflash/usb_drivers.asp にある Downloads (ダウンロード) ページで、USB ドライバをアップグレードすることができます。

■ インストールおよび設定の概要

マイクロソフト Windows を実行している単一 PC へ SURFboard ケーブルモデムを接続するには、インストールの手引きアプリケーションをご利用することをお奨めします。

インストールの手引きは SURFboard ケーブルモデム CD-ROM のメインメニューから開始することができます。ほとんどの場合、インストールの手引きは自動的にケーブルモデムを設定します。

マイクロソフト Windows を実行している単一 PC へケーブルモデムのインストールおよび設定を行うには、インストールの手引きを使用することができます。

別の方法でケーブルモデムをインストールおよび設定するには、

- 1 以下のどれか一つに記載されている通り、ケーブルをインストールしてください。
 - 9 ページ「[単一ユーザー用ケーブル配線およびスタートアップ](#)」
 - 40 ページ「[複数ユーザー用ケーブル配線](#)」
- 2 USB ポートのみを使用している場合、11 ページ「[USB ドライバをインストールする](#)」へお進みください。イーサネットユーザーはこのステップを飛ばしてください。
- 3 お使いのコンピュータに TCP/IP を設定し、IP アドレスを確認するには、以下の一つに従ってください。
 - 22 ページ「[TCP/IP の設定](#)」
 - Macintosh または UNIX の取扱説明書

■ 単一ユーザー用ケーブル配線およびスタートアップ

SURFboard ケーブルモデムは通信に適切なチャンネルを見つけてからロックしなければならないため、最初は 5 分から 30 分間電源を入れたままにしておいてください。

- 1 コンピュータの電源が入っていることと、ケーブルモデムがプラグから抜いてあることを確認してください。
- 2 同軸ケーブルの端の一方をケーブル差込口または分配器へ接続してください。同軸ケーブルの他方の端をケーブルモデムにある CABLE コネクタへ接続してください。損傷を防ぐため、コネクタをきつく締めてください。
- 3 SURFboard ケーブルモデム CD-ROM を CD-ROM ドライブへ挿入してください。
- 4 ケーブルモデムにある +12VDC コネクタへ電源コードを取り付け、コンセントへ差し込んでください。これで SURFboard ケーブルモデムの電源が入ります。使用していない時でも、プラグを抜く必要はありません。
- 5 ケーブルモデムの前面にある LED が次の順によって循環することを確認します。
 - 自己テスト中は Power が点滅し、自己テストが正常に完了したら固定緑色へ変わります。
 - 受信（**ダウンストリーム**）チャンネルのスキャン中は Receive が点滅し、接続されたら固定緑色へと変わります。
 - 送信（**アップストリーム**）チャンネルのスキャン中は Send が点滅し、接続されたら固定緑色へと変わります。
 - ケーブルモデムが設定データをダウンロードしている間は Online が点滅し、ダウンロードが完了した時に、固定緑色へと変わります。



ケーブル差込口へ
(ステップ 2)

コンセントへ
(ステップ 4)

SURFboard ケーブルモデム

必ず最初に同軸ケーブルを壁にある差込口へ接続してください。

単一ユーザー用ケーブル配線およびスタートアップ、続き

注意



イーサネットケーブルと USB ケーブルを両方同時に同じコンピュータへ接続しないでください。

イーサネットまたは
USB のどちらかへ接続



コンピュータ

SURFboard ケーブルモデム

- 6 USB またはイーサネットを使用し、お使いのコンピュータをケーブルモデムと接続します。

USB : *SURFboard* ケーブルモデム CD-ROM が CD-ROM ドライブへ挿入されていることを確認します。USB ケーブルをケーブルモデムの USB ポートへ接続します。もう一方をコンピュータの USB ポートへ接続します。次に、以下の 11 ページ「[USB ドライバをインストールする](#)」を行ってください。

イーサネット : 提供されたストレートスルー イーサネットケーブルをケーブルモデムにあるイーサネットコネクタへ接続します。もう一方をコンピュータのイーサネットポートへ接続します。イーサネットユーザーの方は、*USB* のセットアップを行う必要はありません。

- 7 22 ページ「[TCP/IP の設定](#)」に記載されている手順を行ってください。



■ USB ドライバをインストールする

USB ケーブルを差し込む前に、SURFboard ケーブルモデム CD-ROM が CD-ROM ドライブへ挿入されていることを確認してください。

以下では USB ドライバのインストールについて記載されています。お使いの Windows のバージョンに適切な手順を行ってください。

- 12 ページ「Windows 98 に USB ドライバをインストールする」
- 16 ページ「Windows 2000 に USB ドライバをインストールする」
- 20 ページ「Windows Me に USB ドライバをインストールする」
- 21 ページ「Windows XP に USB ドライバをインストールする」

USB ドライバのセットアップが完了したら、22 ページ「TCP/IP の設定」へお進みください。

SURFboard ケーブルモデム USB ドライバは Macintosh および UNIX コンピュータをサポートしていません。これらのシステムではイーサネットでのみ接続が可能です。

❖ Windows 98 に USB ドライバをインストールする

USB ケーブルを差し込む前に、SURFboard ケーブルモデム CD-ROM が CD-ROM ドライブへ挿入されていることを確認してください。この CD には USB ドライバが含まれています。ケーブルモデムを PC へ接続する前に PC へ挿入され、読み込みができる状態になっていなければなりません。

USB 接続が確立した数秒後、Add New Hardware Wizard（新しいハードウェアの追加ウィザード）ウィンドウが表示されます。

- 1 **Next (次へ)** をクリックします。
- 2 「Search for the best driver for your device (使用中のデバイスに最適なドライバを検索する (推奨))」が選択されていることを確認します。
- 3 **Next (次へ)** をクリックします。



Windows 98 に USB ドライバをインストールする、続き



4 「CD-ROM ドライブ」のボックスのみが選択されていることを確認します。

5 **Next (次へ)** をクリックします。

「Please wait while Windows searches for a new driver for this device (このデバイスの新しいドライバを検索しています。しばらくお待ちください)」というメッセージが表示されます。

6 コンピュータがドライバを検出した場合、ステップ 8 へお進みください。

コンピュータがドライバを検出しない場合、前のウィンドウがもう一度表示されます。**Specify a location (場所を特定)** を選択し、CD-ROM ドライブの場所を入力します。

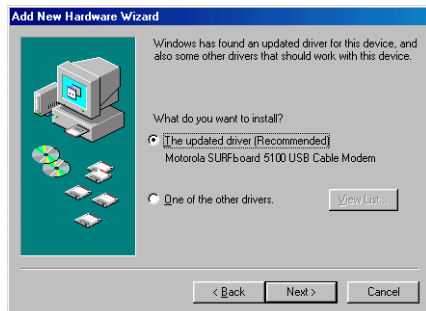
ドライバを起動するには、**Browse (参照)** をクリックし、CD-ROM にあるドライバ ファイルを手動で選択する必要がある場合もあります。SB5100 または SB5101 をご使用の場合は、**NetMotCM.sys** ファイルを選択します。

または

SB5120 をご使用の場合、**SB5120.inf** ファイルを選択します。

7 **Next (次へ)** をクリックします。

Windows 98 に USB ドライバをインストールする、続き



- 8 The updated driver... (更新されたドライバ) を選択し、Next (次へ) をクリックします。

このようなウィンドウが表示されない場合、SURFboard ケーブルモデム CD-ROM がドライブへ適切に挿入されていることを確認してください。正しいドライバファイルが見つからない場合、Cancel (キャンセル) をクリックしてインストールを中止し、45 ページ「Windows 98 および Windows Me から USB ドライバを削除する」の手順を行ってください。その後、この手順を繰り返してください。

- 9 左下のようなウィンドウが表示された後、Next (次へ) をクリックします。

Copying Files (ファイルをコピーしています) というウィンドウが表示され、CD-ROM ドライブを尋ねられたら、CD-ROM ドライブ文字を入力してください (例えば「D:」など)。OK をクリックします。

下の図と同じような Insert Disk (ディスク挿入) ウィンドウが表示された場合、インストール完了には Windows 98 システムファイルが必要となります。ファイルをインストールするには、Windows 98 CD-ROM を CD-ROM ドライブへ挿入し、OK をクリックします。



お使いの SURFboard ケーブルモデムのモデル番号がこのガイドに記載されている図と違う場合でも、同じ手順を行ってください。

Windows 98 に USB ドライバをインストールする、続き

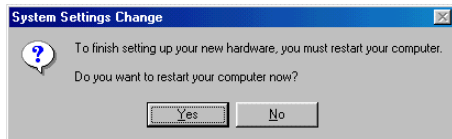
必要なファイルを全部ロードした後、正常にインストールが終了したことを確認する、左上のようなウィンドウが表示されます。

10 **Finish (完了)** をクリックします。左下のようなウィンドウが表示されます。

11 **Yes (はい)** をクリックしてコンピュータを再起動します。

USB ドライバのセットアップが完了したら、23 ページ「[Windows 95、Windows 98、Windows Me で TCP/IP を設定する](#)」へお進みください。

USB ドライバのセットアップが上手くいかない場合は、45 ページ「[Windows 98 および Windows Me から USB ドライバを削除する](#)」を行ってからこの手順を繰り返してください。上記の手順を行っても問題が解決しない場合は、保証サービスについて記載されている SURFboard ケーブルモデム付属の **規制、安全性、ソフトウェアライセンスおよび保証情報カード**をお読みください。



❖ Windows 2000 に USB ドライバをインストールする

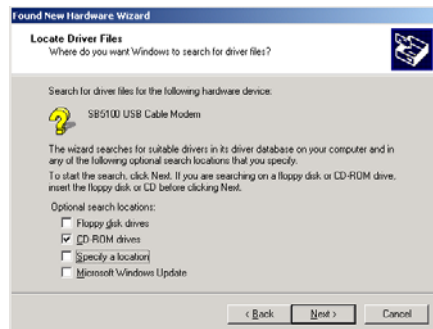
USB ケーブルを差し込む前に、*SURFboard* ケーブルモデム CD-ROM が CD-ROM ドライブへ挿入されていることを確認してください。USB 接続が確立した数秒後、Found New Hardware（新しいハードウェアが見つかりました）ウィンドウが表示されます。

- 1 **Next（次へ）** をクリックします。
- 2 「Search for a suitable driver for my device（デバイスに最適なドライバを検索する）」が選択されていることを確認します。
- 3 **Next（次へ）** をクリックします。

お使いの SURFboard ケーブルモデムのモデル番号がこのガイドに記載されている図と違う場合でも、同じ手順を行ってください。



Windows 2000 に USB ドライバをインストールする、続き

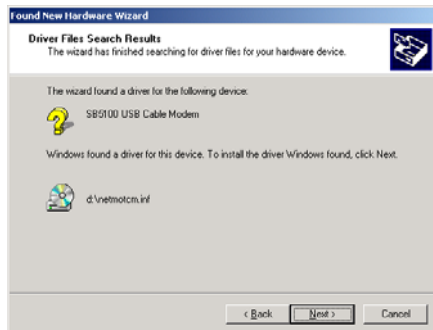


4 「CD-ROM ドライブ」のボックスのみが選択されていることを確認します。

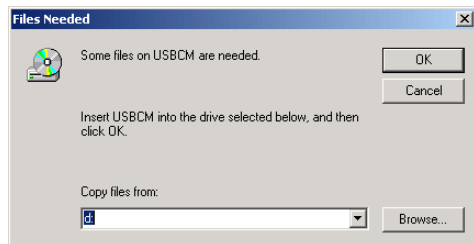
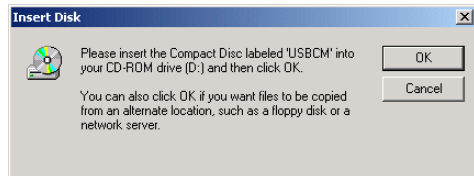
5 **Next (次へ)** をクリックします。

6 **Next (次へ)** をクリックします。

Insert Disk (ディスク挿入) ウィンドウが表示された場合、SURFboard ケーブルモデム CD-ROM がドライブに挿入されていることを確認し、ステップ 7 から 11 を行います。それ以外の場合は、ステップ 12 へ進みます。



Windows 2000 に USB ドライバをインストールする、続き



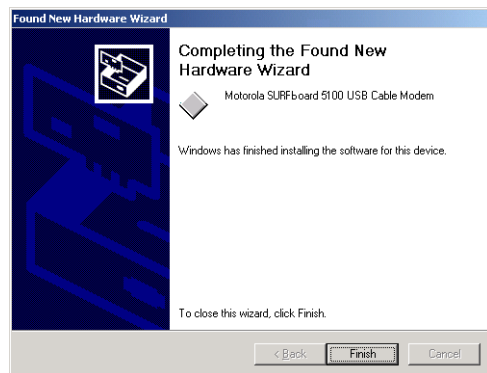
- 7 Insert Disk (ディスクの挿入) ウィンドウにある **OK** をクリックします。Files Needed (ファイルが必要) ウィンドウが表示されます。
- 8 SB5100 または SB5101 の場合、必要があれば「**Copy files from** (コピー元)」リストの CD-ROM ドライブを選択します。
または
SB5120 の場合、SB5120 CD-ROM が CD-ROM ドライブへ挿入されていることを確認します。
- 9 SB5100 または SB5101 の場合、**Browse** (参照) をクリックします。
または
SB5120 の場合、必要があれば、「**Copy files from** (コピー元)」リストの CD-ROM ドライブを選択します。ステップ 11 へお進みください。
- 10 SB5100 または SB5101 の場合、CD-ROM のルートディレクトリにある **NetMotCM.sys** ファイルをダブルクリックします。「Files Needed (ファイルが必要)」ウィンドウが表示されます。
- 11 **OK** をクリックします。Found New Hardware (新しいハードウェアの検出) ウィンドウが表示されます。

Windows 2000 に USB ドライバをインストールする、続き

12 Finish (完了) をクリックし、インストールを完了します。

USB ドライバのセットアップが完了したら、26 ページ「[Windows 2000 で TCP/IP を設定する](#)」へお進みください。

USB ドライバのセットアップが上手くいかない場合は、47 ページ「[Windows 2000 から USB ドライバを削除する](#)」を行ってからこの手順を繰り返してください。



❖ Windows Me に USB ドライバをインストールする

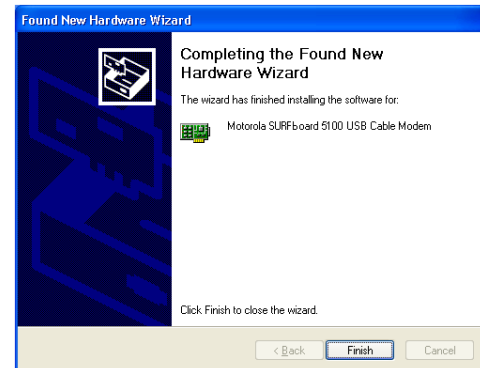
USB ケーブルを差し込む前に、*SURFboard* ケーブルモデム CD-ROM が CD-ROM ドライブへ挿入されていることを確認してください。USB 接続が確立した数秒後、Add New Hardware Wizard (新しいハードウェアの追加ウィザード) ウィンドウが表示されます。

- 1 **Next (次へ)** をクリックします。Windows は正しい USB ドライバを自動的に検索し、インストールします。インストールが正常に完了した場合、左下のようなウィンドウが表示されます。
- 2 **Finish (完了)** をクリックし、インストールを完了します。表示されない場合、*SURFboard* ケーブルモデム CD-ROM が CD-ROM ドライブへ挿入されていることを確認します。

USB ドライバのセットアップが完了したら、23 ページ「[Windows 95、Windows 98、Windows Me で TCP/IP を設定する](#)」へお進みください。

お使いの *SURFboard* ケーブルモデムのモデル番号がこのガイドに記載されている図と違う場合でも、同じ手順を行ってください。





❖ Windows XP に USB ドライバをインストールする

USB ケーブルを差し込む前に、*SURFboard* ケーブルモデム CD-ROM が CD-ROM ドライブへ挿入されていることを確認してください。USB 接続が確立した数秒後、Found New Hardware Wizard (新しいハードウェアが見つかりましたウィザード) ウィンドウが表示されます。

- 1 「Install the software automatically (ソフトウェアを自動的にインストールする)」が選択されていることを確認します。
- 2 **Next (次へ)** をクリックします。Windows は正しい USB ドライバを自動的に検索し、インストールします。インストールが正常に完了した場合、左下のようなウィンドウが表示されます。
- 3 **Finish (完了)** をクリックし、インストールを完了します。表示されない場合、*SURFboard* ケーブルモデム CD-ROM が CD-ROM ドライブへ挿入されていることを確認します。

USB ドライバのセットアップが完了したら、30 ページ「[Windows XP で TCP/IP を設定する](#)」へお進みください。

お使いの SURFboard ケーブルモデムのモデル番号がこのガイドに記載されている図と違う場合でも、同じ手順を行ってください。

■ TCP/IP の設定

SURFboard ケーブルモデムには必要なソフトウェアすべてが含まれています。ケーブルモデムを設定する必要はありませんが、お使いのコンピュータに **TCP/IP**（コンピュータ間の通信のためのプロトコル）が設定されていることを確認してください。以下から一つ選択して行ってください。

- 23 ページ「Windows 95、Windows 98、Windows Me で TCP/IP を設定する」
- 26 ページ「Windows 2000 で TCP/IP を設定する」
- 30 ページ「Windows XP で TCP/IP を設定する」
- お使いになっている Macintosh または UNIX ユーザー取扱説明書の指示

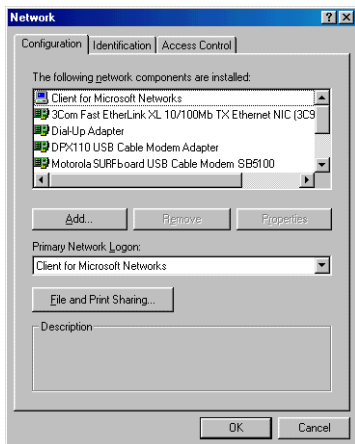
TCP/IP を設定した後、**IP アドレス**を確認するために以下から一つ選択して行ってください。

- 37 ページ「Windows 95、Windows 98、Windows Me で IP アドレスを確認する」
- 38 ページ「Windows 2000、Windows XP で IP アドレスを確認する」
- お使いになっている Macintosh または UNIX ユーザー取扱説明書の指示

お使いのコンピュータの設定についての詳しい指示はケーブルサービスプロバイダーから提供される場合があります。

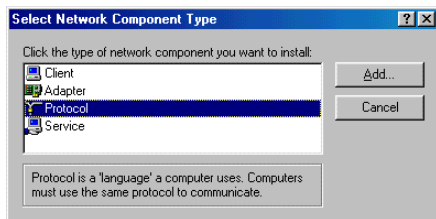
❖ Windows 95、Windows 98、Windows Me で TCP/IP を設定する

- 1 Windows デスクトップ上で、**Start**（スタート）をクリックします。
- 2 ポップアップメニューから、**Settings**（設定）を選択し、次に **Control Panel**（コントロールパネル）を選択します。
- 3 Control Panel（コントロールパネル）ウィンドウ上の **Network**（ネットワーク）アイコンをダブルクリックします。
- 4 Network（ネットワーク）ウィンドウから **Configuration**（ネットワークの設定）タブを選択します。
- 5 SURFboard ケーブルモデムへの接続に使用されるアダプタ用に TCP/IP がインストールされていることを確認します。TCP/IP がインストールされている場合はステップ 10 へお進みください。アダプタ用に TCP/IP がインストールされていない場合、ステップ 6 へお進みください。

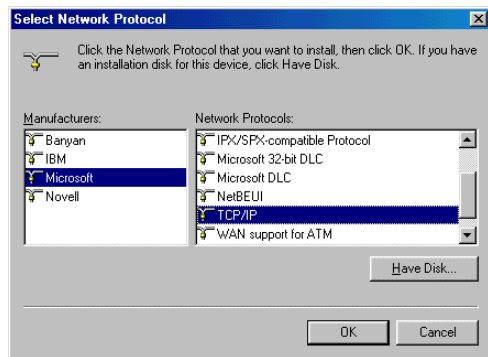


お使いの SURFboard ケーブルモデムのモデル番号がこのガイドに記載されている図と違う場合でも、同じ手順を行ってください。

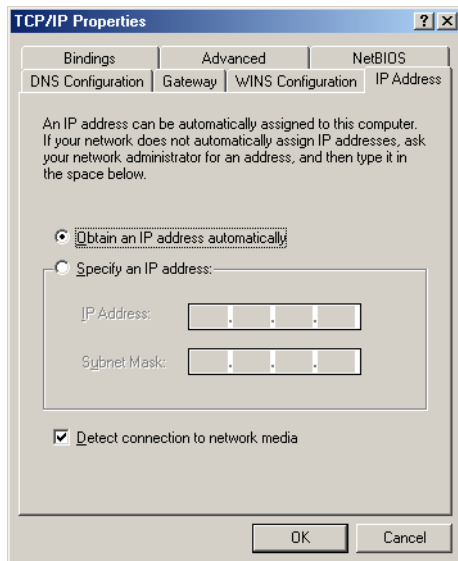
Windows 95、Windows 98、Windows Me で TCP/IP を設定する、続き



- 6 SURFboard ケーブルモデム接続に使用されるアダプタを選択し、Add（追加）をクリックします。
- 7 Select Network Component Type（ネットワークコンポーネントの選択）ウィンドウ上の Protocol（プロトコル）オプションをダブルクリックします。
- 8 Select Network Protocol（ネットワークプロトコルの選択）ウィンドウ上にある Manufacturers（製造元）から Microsoft をクリックし、Network Protocol（ネットワークプロトコル）から TCP/IP をクリックします。
- 9 OK をクリックします。



Windows 95、Windows 98、Windows Me で TCP/IP を設定する、続き

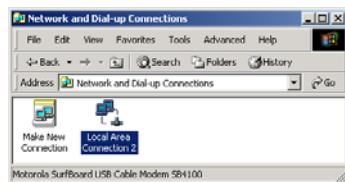
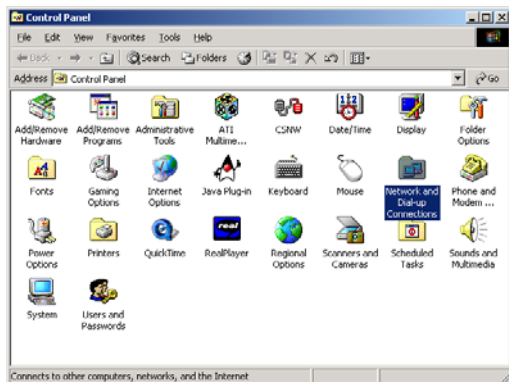


- 10 Network (ネットワーク) ウィンドウ上の TCP/IP をクリックします。TCP/IP が 1 つ以上ある場合は、ケーブルモデムに接続されているイーサネットカードまたは USB ポート用のものを選択します。
- 11 Properties (プロパティ) をクリックします。TCP/IP ウィンドウが表示されます。
- 12 IP Address (IP アドレス) タブをクリックします。
- 13 Obtain an IP address automatically (IP アドレスを自動的に取得) をクリックします。
- 14 OK をクリックし、TCP/IP 設定を適用します。
- 15 OK をクリックし、Network (ネットワーク) ウィンドウを閉じます。
- 16 ウィンドウを再起動するプロンプトが表示されたら、OK をクリックし、もう一度 OK をクリックします。

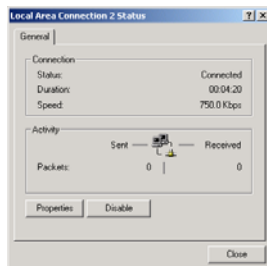
TCP/IP 設定が完了したら、37 ページ「Windows 95、Windows 98、Windows Me で IP アドレスを確認する」へお進みください。

❖ Windows 2000 で TCP/IP を設定する

- 1 Windows デスクトップ上で、**Start (スタート)** をクリックします。
- 2 ポップアップメニューから、**Settings (設定)** を選択し、次に **Control Panel (コントロールパネル)** を選択します。
- 3 Control Panel (コントロールパネル) ウィンドウ上の **Network and Dial-up Connections (ネットワークとネットワークとダイヤルアップ接続)** アイコンをダブルクリックします。
- 4 Network and Dial-up Connections (ネットワークとダイヤルアップ接続) ウィンドウで、**Local Area Connection (ローカルエリア接続)** 番号をダブルクリックします。番号はシステムによって異なります。ローカル エリア接続 番号状態ウィンドウが表示されます。



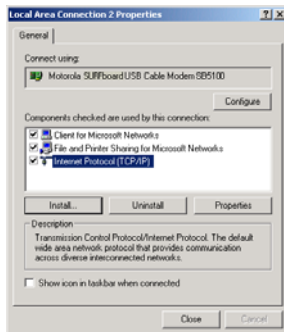
Windows 2000 で TCP/IP を設定する、続き



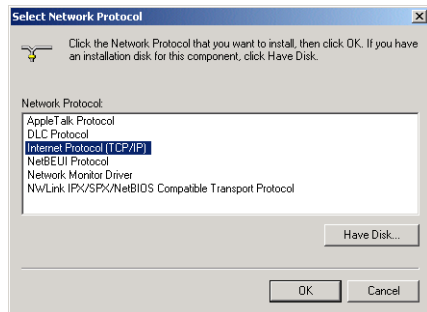
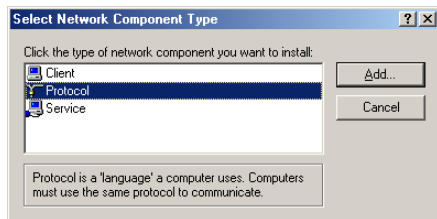
5 **Properties** (プロパティ) をクリックします。下のウィンドウと類似した情報が表示されます。

6 インターネット プロトコル (TCP/IP) がコンポーネントリストにある場合、TCP/IP がインストールされています。ステップ 10 へお進みください。

インターネット プロトコル (TCP/IP) がコンポーネントリストにない場合、**Install** (インストール) をクリックします。Select Network Component Type (ネットワーク コンポーネントの種類を選択) ウィンドウが表示されます。ステップ 7 へお進みください。

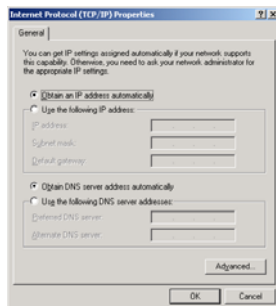
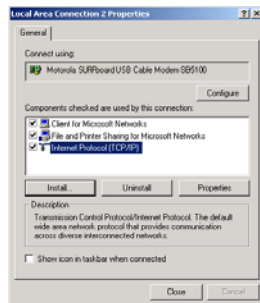


Windows 2000 で TCP/IP を設定する、続き



- 7 Select Network Component Type (ネットワーク コンポーネントの種類の選択) ウィンドウ上にある **Protocol (プロトコル)** をクリックし、次に **ADD (追加)** をクリックします。Select Network Protocol (ネットワーク プロトコルの選択) ウィンドウが表示されます。
- 8 Select Network Protocol (ネットワーク プロトコルの選択) ウィンドウ上の、ネットワーク プロトコル セクションにある **Internet Protocol (TCP/IP) (インターネットプロトコル (TCP/IP))** をクリックします。
- 9 OK をクリックします。ローカル エリア接続番号プロパティウィンドウがもう一度表示されます。

Windows 2000 で TCP/IP を設定する、続き

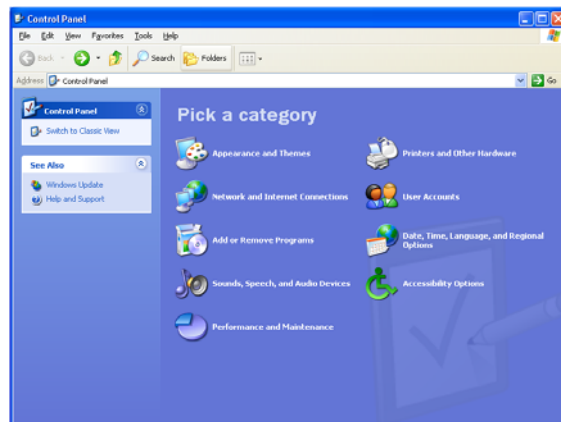


- 10 Local Area Connection *number* Properties (ローカルエリア接続番号のプロパティ) ウィンドウ上の、Internet Protocol (TCP/IP) (インターネットプロトコル (TCP/IP)) にチェックマークが付いていることを確認してください。
- 11 Properties (プロパティ) をクリックします。左下のような Internet Protocol (TCP/IP) (インターネットプロトコル (TCP/IP)) ウィンドウが表示されます。
- 12 Obtain IP address automatically (IP アドレスを自動的に取得する) と Obtain DNS server address automatically (DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する) が選択されていることを確認します。
- 13 OK をクリックし、TCP/IP 設定を適用します。
- 14 OK をクリックし、Local Area Connection *number* Properties (ローカルエリア接続番号のプロパティ) ウィンドウを閉じます。
- 15 ウィンドウを再起動するプロンプトが表示されたら、OK をクリックし、もう一度 OK をクリックします。

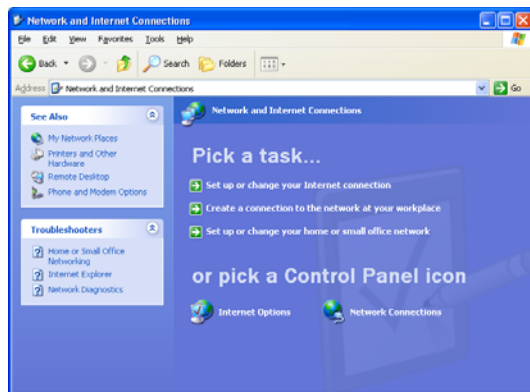
TCP/IP 設定が完了したら、38 ページ「[Windows 2000、Windows XP で IP アドレスを確認する](#)」へお進みください。

❖ Windows XP で TCP/IP を設定する

- 1 Windows デスクトップから **Start (スタート)** をクリックすると、左のような Start (スタート) ウィンドウが表示されます。
- 2 **Control Panel (コントロールパネル)** をクリックし、Control Panel (コントロールパネル) ウィンドウを表示します。お使いの Windows XP の表示オプションによって表示は異なります。下図のような Category (カテゴリ) 表示の場合は、ステップへ3 お進みください。そうでない場合はステップ5 へお進みください。

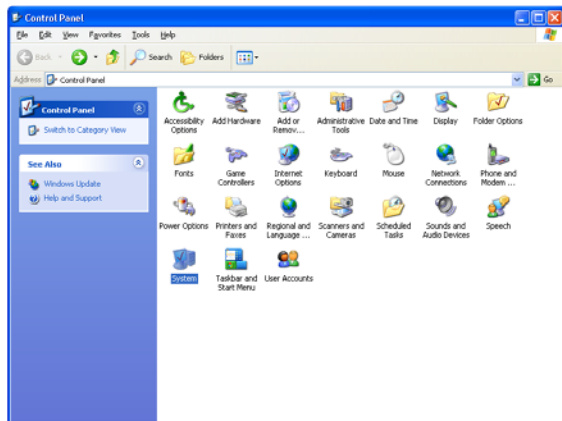


Windows XP で TCP/IP を設定する、続き



- 3 **Network and Internet Connections** (ネットワークとインターネット接続) をクリックし、**Network and Internet Connections** (ネットワークとインターネット接続) ウィンドウを表示します。
- 4 **Network and Internet Connections** (ネットワークとインターネット接続) **Pick a task** (作業を選びます) ウィンドウで、**Network Connections** (ネットワーク接続) をクリックし、LAN または高速インターネット接続を表示します。ステップ 6 へ進みます。

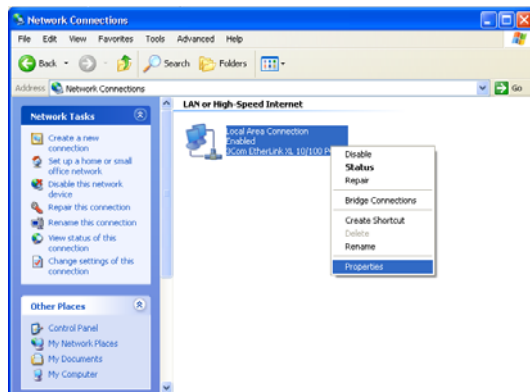
Windows XP で TCP/IP を設定する、続き



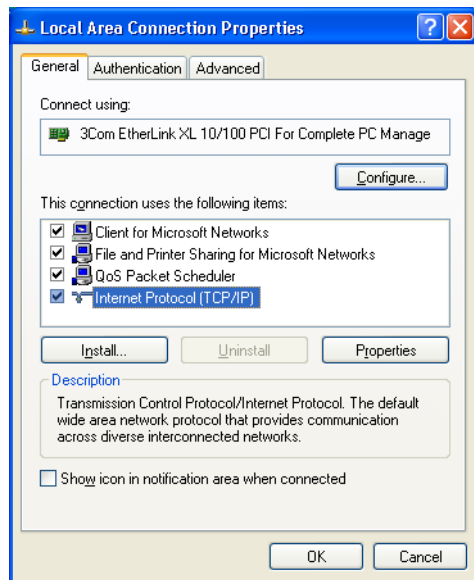
- 5 左の図のようなクラシック表示の場合は、**Network Connections**（ネットワーク接続）をクリックし、LAN または高速インターネット接続を表示します。

Windows XP で TCP/IP を設定する、続き

- 6 ネットワーク接続を右クリックします。接続が一つ以上表示されている場合、お使いのネットワークインターフェースを選択してください。
- 7 ポップアップメニューから **Properties** (プロパティ) を選択し、Local Area Connection Properties (ローカル エリア接続のプロパティ) ウィンドウを表示します。

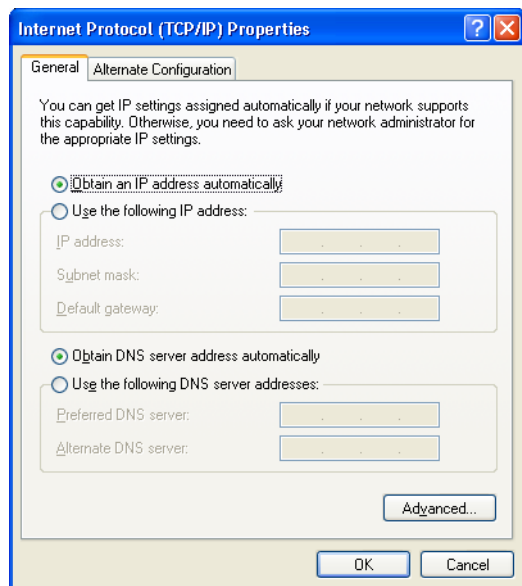


Windows XP で TCP/IP を設定する、続き



- 8 Local Area Connection Properties (ローカルエリア接続のプロパティ) ウィンドウ上の、Internet Protocol (TCP/IP) (インターネットプロトコル (TCP/IP)) にチェックマークが付いていることを確認してください。チェックマークが付いていない場合はチェックマークを付けます。
- 9 Internet Protocol (TCP/IP) (インターネット プロトコル (TCP/IP)) を選択し、**Properties (プロパティ)** をクリックして Internet Protocol (TCP/IP) Properties (インターネットプロトコル (TCP/IP) のプロパティ) ウィンドウを表示します。

Windows XP で TCP/IP を設定する、続き



- 10 左の図を参照し、Internet Protocol (TCP/IP) (インターネットプロトコル (TCP/IP)) ウィンドウで正しく設定されていることを確認します。
- 11 OK をクリックし、TCP/IP Properties (TCP/IP プロパティ) ウィンドウを閉じます。
- 12 OK をクリックし、Local Area Connection Properties (ローカルエリア接続のプロパティ) ウィンドウを閉じます。

TCP/IP 設定が完了したら、38 ページ「[Windows 2000、Windows XP で IP アドレスを確認する](#)」へお進みください。

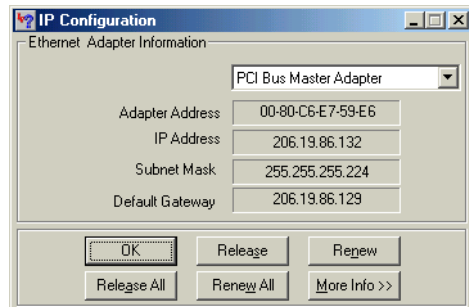


■ IP アドレスを確認する

以下のサブセクションでは IP アドレスの確認について説明します。お使いの Windows のバージョンに適切な手順を行ってください。

- 37 ページ「Windows 95、Windows 98、Windows Me で IP アドレスを確認する」
- 38 ページ「Windows 2000、Windows XP で IP アドレスを確認する」

Macintosh または UNIX システムについては、お使いのユーザーガイドを参照してください。



お使いの PC のアダプタ アドレス、IP アドレス、サブネット マスクおよびデフォルト ゲートウェイの各値は、上の画像とは異なります。

Adapter Address	00-80-C6-E7-59-E6
IP Autoconfiguration Address	169.254.191.251

Windows 98 をお使いで、IP アドレスより先に自動設定が表示された場合は、サービスプロバイダーへご連絡ください。

Windows 95、Windows 98、Windows Me で IP アドレスを確認する

IP アドレスを確認するには、

- 1 Windows デスクトップ上で、**Start (スタート)** をクリックします。
- 2 **Run (ファイル名を指定して実行)** を選択します。Run (ファイル名を指定して実行) ウィンドウが表示されます。
- 3 **winipcfg.exe** と入力し、**OK** をクリックします。左上の例のようなウィンドウが表示されます。
- 4 イーサネットカードまたは USB 機器のどちらかのアダプタ名を選択します。
- 5 **Renew (書き換え)** をクリックします。
- 6 システムによって IP アドレスが表示された後で、**OK** をクリックします。

この処理を行った後お使いのコンピュータからインターネットへアクセスできなくなった場合、ケーブルサービスプロバイダーへご連絡ください。

❖ Windows 2000、Windows XP で IP アドレスを確認する

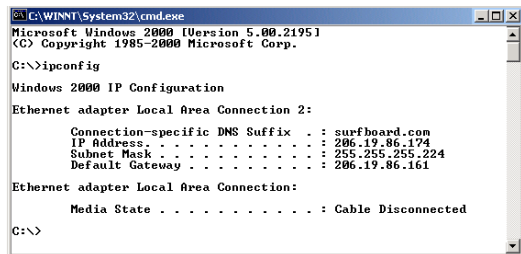
IP アドレスを確認するには、

- 1 Windows デスクトップ上で、**Start (スタート)** をクリックします。
- 2 **Run (ファイル名を指定して実行)** を選択します。Run (ファイル名を指定して実行) ウィンドウが表示されます。
- 3 **cmd** と入力し、**OK** をクリックします。左上の図のようなウィンドウが表示されます。
- 4 IP 設定を表示するには、**ipconfig** と入力し、**ENTER** キーを押します。左上の図のようなウィンドウは、通常設定であることを示します。

自動設定 IP アドレスが左下のウィンドウのように表示された場合、お使いの PC とケーブルモデムの間における接続が正しくないか、ケーブルネットワークに問題があります。以下を確認してください。

- ケーブルの接続
- テレビでケーブルテレビのチャンネルを見ることができるかどうか

ケーブル接続とケーブル TV の操作を適切に確認した後、IP アドレスの更新を行うことができます。



```
C:\WINNT\System32\cmd.exe
Microsoft Windows 2000 [Version 5.00.2195]
(C) Copyright 1985-2000 Microsoft Corp.

C:\>ipconfig

Windows 2000 IP Configuration

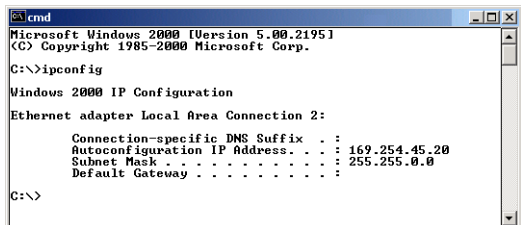
Ethernet adapter Local Area Connection 2:

    Connection-specific DNS Suffix  . : surfboard.com
    IP Address. . . . . : 206.19.86.174
    Subnet Mask . . . . . : 255.255.255.224
    Default Gateway . . . . . : 206.19.86.161

Ethernet adapter Local Area Connection:

    Media State . . . . . : Cable Disconnected

C:\>
```



```
C:\cmd
Microsoft Windows 2000 [Version 5.00.2195]
(C) Copyright 1985-2000 Microsoft Corp.

C:\>ipconfig

Windows 2000 IP Configuration

Ethernet adapter Local Area Connection 2:

    Connection-specific DNS Suffix  . : 
    Autoconfiguration IP Address. . . : 169.254.45.20
    Subnet Mask . . . . . : 255.255.0.0
    Default Gateway . . . . . : 

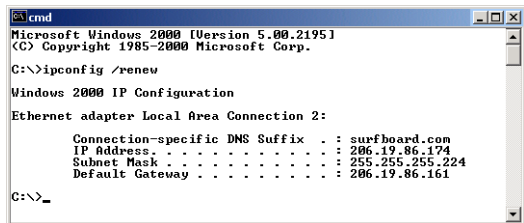
C:\>
```

■ IP アドレスの更新

IP アドレスを更新するには、

- 1 ipconfig/renew と入力し、ENTER キーを押します。左の図のように有効な IP アドレスが表示されたら、インターネットアクセスが可能です。
- 2 Windows オペレーティングシステムへ戻るには、exit と入力し、ENTER キーを押します。

この処理を行った後お使いのコンピュータからインターネットへアクセスできなくなった場合、ケーブルサービスプロバイダーへご連絡ください。



```
cmd
Microsoft Windows 2000 [Version 5.00.2195]
(C) Copyright 1985-2000 Microsoft Corp.

C:\>ipconfig /renew

Windows 2000 IP Configuration

Ethernet adapter Local Area Connection 2:

    Connection-specific DNS Suffix  . : surfboard.com
    IP Address. . . . . : 206.19.86.174
    Subnet Mask . . . . . : 255.255.255.224
    Default Gateway . . . . . : 206.19.86.161

C:\>_
```

■ 複数ユーザー用ケーブル配線

SURFboard ケーブルモデムは複数ユーザー設定をサポートしています。オプションハブまたはルータを使用すれば、最大 63 台のコンピュータのインターネットゲートウェイとなります。

すべてのサービスプロバイダーが複数ユーザーをサポートしているわけではありません。複数ユーザーサービスについての情報は、ご加入のケーブルサービスプロバイダーへお問い合わせください。

イーサネットおよび USB

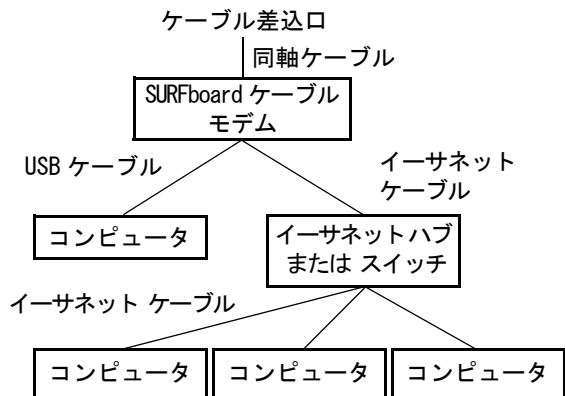
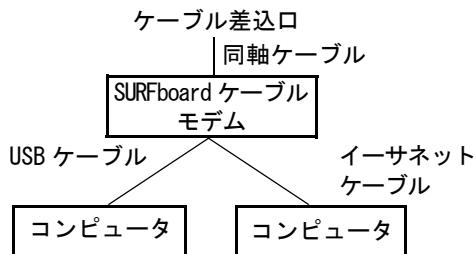
左上の図のように、直接ケーブルモデムを 1 台目のコンピュータの USB ポートへ接続し、2 台目のコンピュータのイーサネットポートへ接続することができます。

注意



イーサネットケーブルと USB ケーブルの両方を同じコンピュータへ接続しないでください。

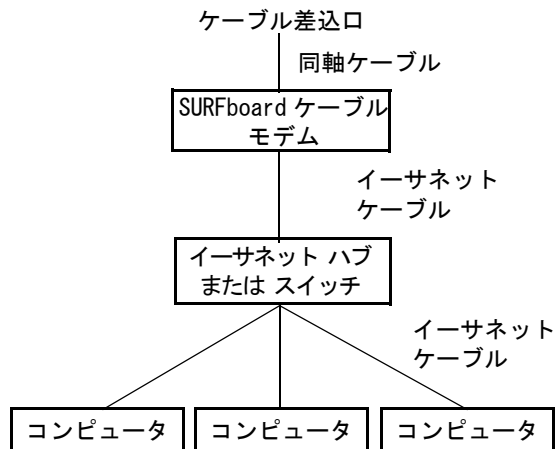
左下の図のように、コンピュータ 1 台を USB ポートへ接続し、そこから他の 3 1 台をイーサネットハブへ接続することができます。USB ポートを通してケーブルモデムへコンピュータを 2 台以上接続することはできません。





イーサネット

左の図のように、SURFboard ケーブルモデムへ接続されたイーサネットハブへ最大 63 台のコンピュータを接続することができます。



❖ トラブルシューティング

ここに記載されている解決法によって問題が解決しない場合は、ご加入のケーブルサービスプロバイダーへお問い合わせください。サービスプロバイダーへ問い合わせる前に、ケーブルモデムの電源コードを壁にある AC 差込口を取り外してから差し込み、ケーブルモデムを再起動してください。ケーブルモデムが再起動するまでには 5 分から 30 分かかります。

サービスプロバイダーへ問い合わせる前に、リアパネルにある Reset ボタンを押してみてください。ケーブルモデムのリセットには 5 分から 30 分かかります。サービスプロバイダーは、44 ページ「[フロントパネルライトおよびエラー状態](#)」に記載されているようなフロント パネルライトの状態をお尋ねする場合があります。

問題

緑色 POWER ライトが消えている

考えられる解決方法

電源コードがコンセントおよびケーブルモデムへ適切に差し込まれているかどうかを確認してください。
コンセントが正常に動作しているかどうかを確認してください。

Standby ライトが点灯している場合、インターネットへ接続されていません。Standby ボタンを押し、インターネットに再接続してください。

問題

データの送受信ができない

考えられる解決方法

フロントパネル上のライトを確認してください。上から見て最初に消えているライトに注意してください。44 ページ「[フロントパネルライトおよびエラー状態](#)」に記載されているとおり、このライトはエラーがどこで発生したかを示しています。

Standby ライト以外のライトがすべて消えている場合、ケーブルモデムは Standby モードになっています。インターネットサービスに再接続するためには Standby ボタンを押してください。

ケーブルテレビを使用している場合、TV が写るかどうか、また、テレビ画像が乱れていないかを確認してください。通常のテレビチャンネルを受信できない場合、データサービスが機能していません。

ケーブルモデムの同軸ケーブルおよびコンセントを確認してください。必要があればきつく閉め直してください。

IP アドレスを確認してください。37 ページ「[Windows 95、Windows 98、Windows Me で IP アドレスを確認する](#)」または 38 ページ「[Windows 2000、Windows XP で IP アドレスを確認する](#)」のステップに従ってください。IP アドレスが必要な場合は、ご加入のケーブルサービスプロバイダーへお問い合わせください。

USB およびイーサネットケーブルがケーブルモデムおよびコンピュータへ適切に接続されていることを確認してください。

USB ドライバのインストール失敗に関する問題

USB ドライバをアンインストールします。以下の指示のどれか一つに従ってください：

- 45 ページ「[Windows 98 および Windows Me から USB ドライバを削除する](#)」
- 47 ページ「[Windows 2000 から USB ドライバを削除する](#)」
- 50 ページ「[Windows XP から USB ドライバを削除する](#)」

その後で、55 ページ「[Motorola USB ドライバ削除ユーティリティを実行する](#)」を行います。



フロントパネルライトおよびエラー状態

ライト スタートアップ中に消灯する原因

Receive 受信チャンネルが取得できない

Send 送信チャンネルが取得できない

Online IP 登録に失敗した

Power ケーブルモデムが電源コンセントへ適切に差し込まれていない。

通常動作中に消灯する原因

受信チャンネルを喪失した

送信チャンネルを喪失した

IP 登録が喪失した

ケーブルモデムが差し込まれていない、またはスタンバイモードになっている。Standby ボタンを押す

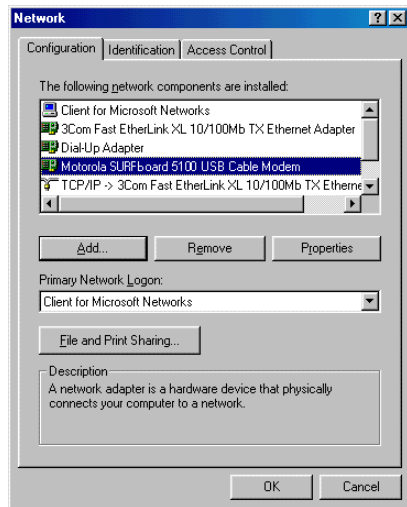
ライトについての詳しい情報は、2 ページ「[トップおよびフロントパネル](#)」を参照してください。



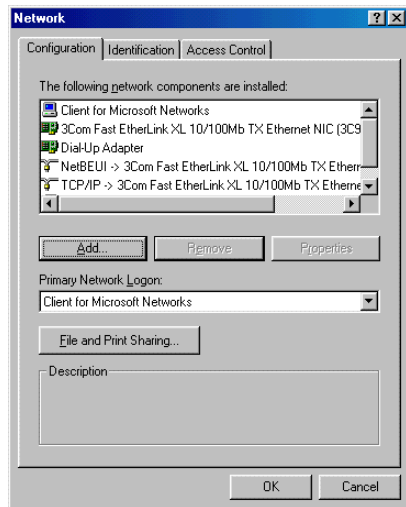
❖ Windows 98 および Windows Me から USB ドライバを削除する

- 1 Windows デスクトップ上で Windows 98 の場合は **Network Neighborhood**（ネットワーク コンピュータ）アイコンを、Windows Me の場合は **My Network Places**（マイ ネットワーク）を右クリックし、**Properties**（プロパティ）を選択します。Network（ネットワーク）ウィンドウが表示されます。
- 2 **Motorola SURFboard USB Cable Modem** をクリックします。

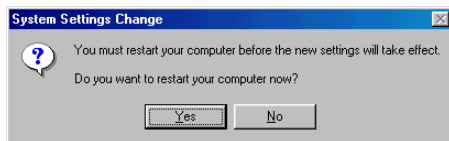
お使いの SURFboard ケーブルモデムのモデル番号がこのガイドに記載されている図と違う場合でも、同じ手順を行ってください。



Windows 98 および Windows Me から USB ドライバを削除する、続き

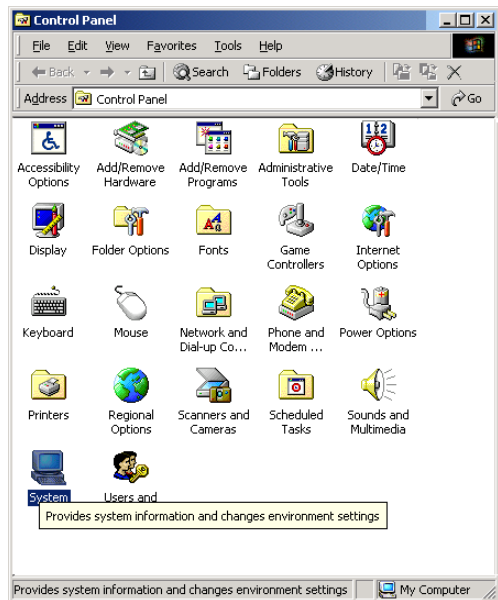


- 3 **Remove (削除)** をクリックします。Network (ネットワーク) ウィンドウのリストに Motorola SURFboard USB Cable Modem が表示されなくなります。
- 4 **OK** をクリックします。System Settings Change (システム設定変更) ウィンドウが表示されます。
- 5 *USB ケーブルがお使いの PC またはケーブルモデム から取り外します。*
- 6 **Yes (はい)** をクリックしてコンピュータを再起動します。
- 7 その後で、55 ページ「**Motorola USB ドライバ削除ユーティリティを実行する**」を行います。

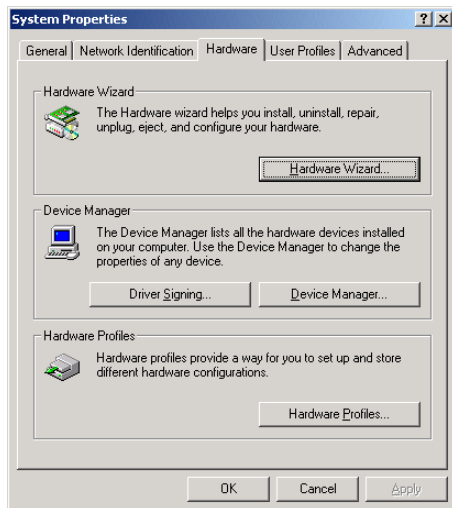


❖ Windows 2000 から USB ドライバを削除する

- 1 Windows デスクトップから、**Start (スタート)** をクリックします。
- 2 **Settings (設定)** をクリックします。
- 3 **Control Panel (コントロールパネル)** をクリックし、Control Panel (コントロールパネル) ウィンドウを表示します。
- 4 **System (システム)** をダブルクリックし、System Properties (システムのプロパティ) ウィンドウを表示します。

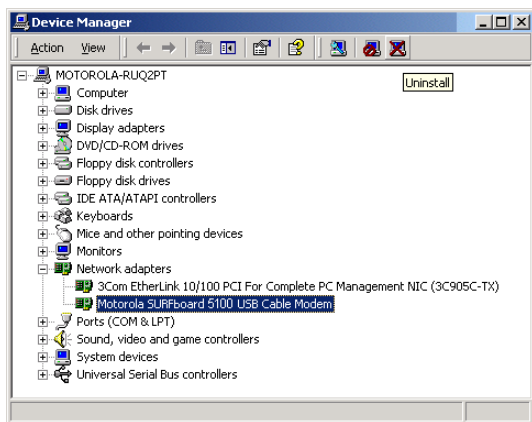


Windows 2000 から USB ドライバを削除する、続き



- 5 System Properties (システムのプロパティ) ウィンドウで、**Hardware (ハードウェア)** タブをクリックします。
- 6 Device Manager (デバイス マネージャ) ウィンドウを表示するには、**Device Manager (デバイス マネージャ)** をクリックします。

Windows 2000 から USB ドライバを削除する、続き

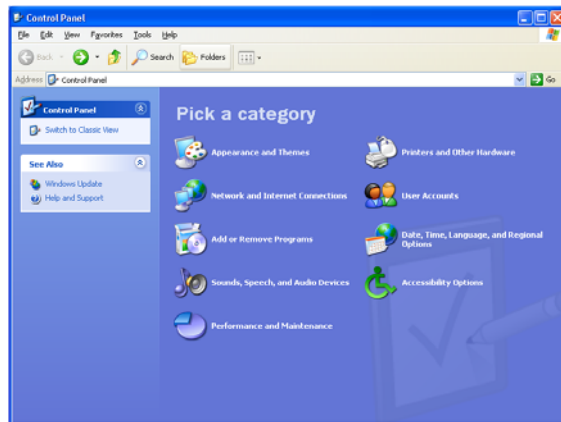


- 7 Device Manager (デバイス マネージャ) ウィンドウにある **Network Adapters** (ネットワーク アダプタ) をダブルクリックします。
- 8 **Motorola SURFboard USB Cable Modem** をクリックします。ウィンドウの上の部分に **Uninstall** (削除) アイコンが表示されます。
- 9 **Uninstall** (削除) アイコンをクリックします。
- 10 Device Manager (デバイス マネージャ) ウィンドウを閉じます。
- 11 Control Panel (コントロールパネル) ウィンドウを閉じます。
- 12 その後で、55 ページ「**Motorola USB ドライバ削除ユーティリティを実行する**」を行います。

お使いの SURFboard ケーブルモデムのモデル番号がこのガイドに記載されている図と違う場合でも、同じ手順を行ってください。

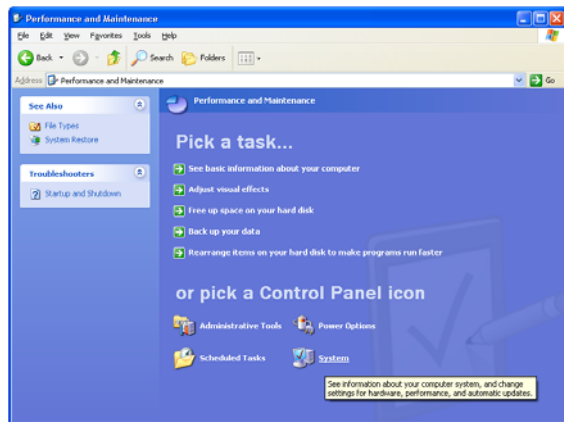
❖ Windows XP から USB ドライバを削除する

- 1 Windows デスクトップから **Start (スタート)** をクリックすると、左のような Start (スタート) ウィンドウが表示されます。
- 2 **Control Panel (コントロールパネル)** をクリックし、Control Panel (コントロールパネル) ウィンドウを表示します。お使いの Windows XP の表示オプションによって表示は異なります。
- 3 下のような Category (カテゴリ) 表示の場合は、**Performance and Maintenance (パフォーマンスとメンテナンス)** をクリックします。そうでない場合はステップ 5 へお進みください。

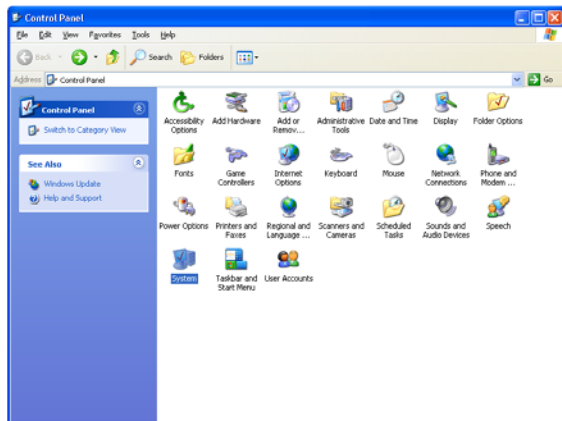


Windows XP から USB ドライバを削除する、続き

- 4 Performance and Maintenance (パフォーマンスとメンテナンス) ウィンドウから、**System (システム)** をクリックし、System Properties (システムのプロパティ) ウィンドウを表示します。ステップ 6 へお進みください。

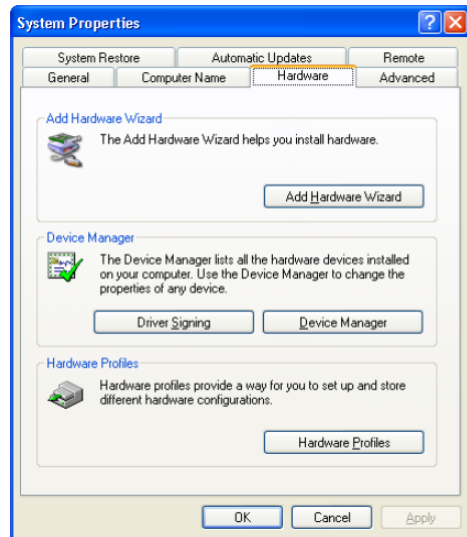


Windows XP から USB ドライバを削除する、続き



- 5 左の図のようなクラシック表示の場合は、System（システム）をクリックし、System Properties（システムのプロパティ）ウィンドウを表示します。

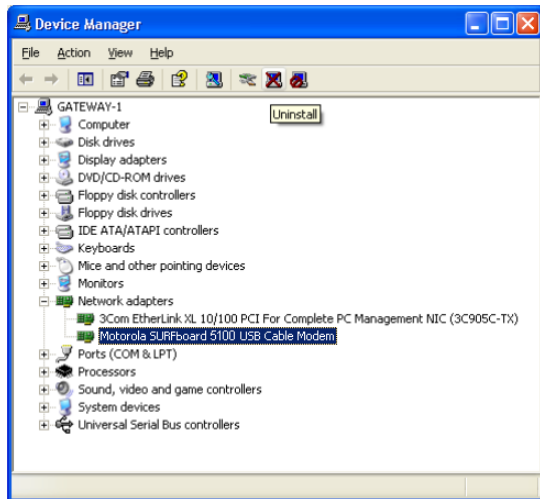
Windows XP から USB ドライバを削除する、続き



- 6 System Properties (システムのプロパティ) ウィンドウで、**Hardware (ハードウェア)** タブをクリックします。
- 7 Device Manager (デバイス マネージャ) ウィンドウを表示するには、**Device Manager (デバイス マネージャ)** をダブルクリックします。



Windows XP から USB ドライバを削除する、続き



- 8 Device Manager (デバイス マネージャ) ウィンドウにある **Network adapters** (ネットワーク アダプタ) をダブルクリックします。
- 9 **Motorola SURFboard USB Cable Modem** をクリックします。ウィンドウの上の部分に **Uninstall** (削除) アイコンが表示されます。
- 10 **Uninstall** (削除) アイコンをクリックします。
- 11 Device Manager (デバイス マネージャ) ウィンドウを閉じます。
- 12 Control Panel (コントロールパネル) ウィンドウを閉じます。
- 13 その後で、55 ページ「**Motorola USB ドライバ削除ユーティリティを実行する**」を行います。

お使いの SURFboard ケーブルモデムのモデル番号がこのガイドに記載されている図と違う場合でも、同じ手順を行ってください。



❖ Motorola USB ドライバ削除ユーティリティを実行する

Motorola USB ドライバ削除ユーティリティを実行する前に、Windows Device Manager (デバイス マネージャ) を実行し、以下の 1 つを行ってください:

- 45 ページ 「Windows 98 および Windows Me から USB ドライバを削除する」
- 47 ページ 「Windows 2000 から USB ドライバを削除する」
- 50 ページ 「Windows XP から USB ドライバを削除する」

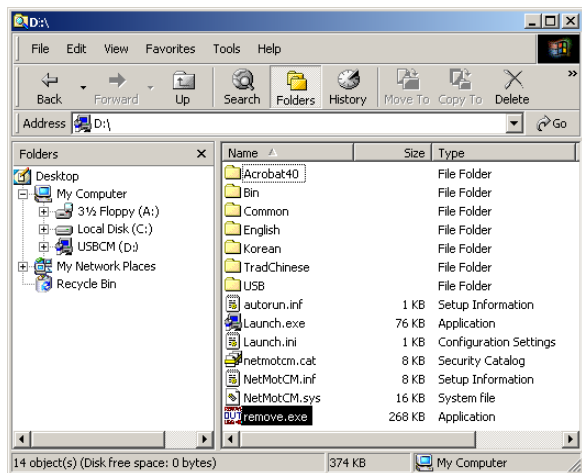
Motorola USB ドライバ削除ユーティリティを実行するには、

- 1 *SURFboard* ケーブルモデム CD-ROM を CD-ROM ドライブへ挿入します。しばらくすると言語選択ウィンドウが表示されます。
- 2 キーボードの **Esc** キーを押し、スタートアップ画面を終了します。
- 3 エクスプローラを起動するには、**Start** (スタート) をクリックし、**Run** (ファイル名を指定して実行) を選択します。**Run** (ファイル名を指定して実行) ウィンドウで **explorer** と入力し、OK をクリックします。

Motorola USB ドライバ削除ユーティリティを実行する、続き

- 4 **My Computer** (マイ コンピュータ) をダブルクリックします。
- 5 **Motorola CD** アイコンをダブルクリックします。(図では D:)。
- 6 **remove** または **remove.exe** をダブルクリックし、**SURFboard** ケーブルモデム CD-ROM から削除ユーティリティを実行します。

Windows Explorer (ウィンドウズ エクスプローラ) はこのページの画像と異なる場合があります。Windows のバージョンにより違いがありますが、Windows Explorer (エクスプローラ) をお好きのように設定することができます。



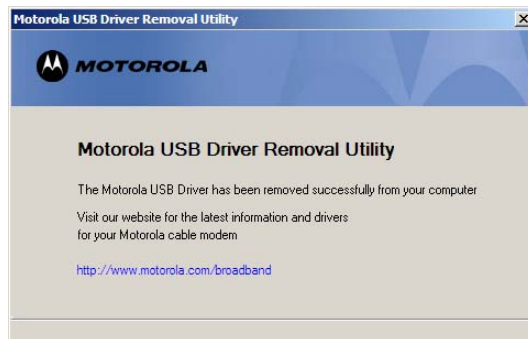
Motorola USB ドライバ削除ユーティリティを実行する、続き

SURFboard Cable Modem USB Driver Removal (SURFboard ケーブルモデム USB ドライバ削除) ウィンドウが表示されます。USB ケーブルが取り外してあることを確認してください。

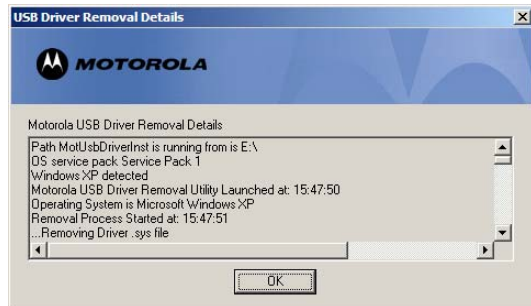
- 7 **Remove Driver** (ドライバを削除する) をクリックします。プログレスバーがドライバ削除の進行状況を表示します。



USB ドライバが正常に削除された場合、以下の図のようなウィンドウが表示されます。



Motorola USB ドライバ削除ユーティリティを実行する、続き



Details（詳細）をクリックすると、左の図のような検出および削除されたファイルに関する情報メッセージを表示することができます。必要であれば、画面をスクロールしてリスト全体を表示します。**OK** をクリックし、Details（詳細）ウィンドウを閉じます。

8 Exit（終了）をクリックし、Motorola USB ドライバ削除ユーティリティを終了します。

USB ドライバを再インストールするには、以下から 1 つを行ってください：

- 12 ページ「Windows 98 に USB ドライバをインストールする」
- 20 ページ「Windows Me に USB ドライバをインストールする」
- 16 ページ「Windows 2000 に USB ドライバをインストールする」
- 21 ページ「Windows XP に USB ドライバをインストールする」

問題が解決しない場合は、ご加入のケーブル サービス プロバイダーへお問い合わせください。

❖ お問合せ先

カスタマーサービス、テクニカルサポートおよび保証請求についての情報は、SURFboard ケーブルモデムに付属している ソフトウェア・ライセンスおよび保証情報カードをお読みください。

米国およびカナダで SURFboard および弊社の関連装置の操作においてアシストが必要な場合：

SURFboard をレンタルまたはリースしている場合 ケーブル サービス プロバイダーへお問い合わせください。

SURFboard をご購入された場合 テクニカルおよび保証サポートは **1-877-466-8646** までお電話ください。サポートは年中無休 24 時間ご利用いただけます。

一般的な質問への回答については、60 ページ「よくある質問 (FAQ)」を参照してください。

モトローラ消費者ケーブル製品、教育およびサポートに関する情報は <http://broadband.motorola.com/> をご覧ください。

よくある質問 (FAQ)

以下はお客様から寄せられるご質問への回答です。

Q 高速ケーブルインターネットアクセスとは何ですか？

A ケーブルインターネットアクセスは、電話回線の代わりにケーブルテレビのワイヤを使用してインターネットへ接続します。非常に高速でお手頃な価格であるだけでなく、電話回線を使用しないため、電話での通話やファックスの着信の邪魔をしません。

Q ケーブルモデムはどのくらい高速なのでしょう？

A ケーブルモデムは、従来の電話モデムに比べ、最高 100 倍のスピードでインターネットにアクセスできます。1,000 Kbps 以上のスピードを体験できます。ご覧になっているサイトのトラフィックおよびスピードなどネットワーク状態により、ダウンロード速度が異なる場合もあります。ダウンロード速度は、多くのネットワークおよび他の要因の影響を受けます。

Q ケーブルモデムを使いながら、ケーブルテレビを見ることができますか？

A はい。インターネットの情報を送受信している間に、ケーブルテレビ回線はテレビ信号を受信することができます。

Q CableLabs Certified、DOCSIS および Euro-DOCSIS とは何ですか？

A CableLabs® Certified DOCSIS および Euro-DOCSIS はケーブルテレビ システム ネットワークを使用した高速データ配信のための業界標準規格です。この標準は、すべてのケーブルモデムとすべての準拠ケーブルシステムとの連結を保証することを意図しています。モトローラ SURFboard ケーブルモデムは DOCSIS または Euro-DOCSIS に認定されています。

Q ケーブルモデムを持っていますが、自分の古い 28.8 Kbps または 56 Kbps モデムを使用できますか？

A もちろんです。ただしケーブルインターネットアクセスのスピードを体験してしまった方は、従来のダイヤルアップサービスへは、戻ることとはできないでしょう。

Q コンピュータを複数持っています。SURFboard ケーブルモデムも複数必要ですか？

A いいえ、コンピュータはネットワークで接続されています。SURFboard ケーブルモデムは現在のインターネット接続共有技術をサポートし、最大 63 台のコンピュータを 1 台のケーブルモデムを使用してインターネットへ接続することができます。

Q インターネットサービスプロバイダー（ISP）を変更する必要がありますか？

A 現在、ほとんどのインターネットサービスプロバイダーは、ケーブルインターネットアクセスを提供していません。詳しい情報はお近くのケーブル会社へお問い合わせください。

Q ケーブルでインターネットにアクセスするためには、ケーブルテレビにも加入する必要がありますか？

A いいえ、ただしケーブルインターネットサービスに加入する必要があります。プロバイダーのシステムによって、インターネットアクセス加入の前に、基本サービスに加入する必要があります。ご自分のケーブルモデムをご使用になる場合、割引がある場合もあります。詳しい情報はお近くのケーブル会社へお問い合わせください。

Q どのような種類のテクニカルサポートを利用できますか？

A インターネットサービス、接続またはケーブルモデムについての質問は、ケーブルサービスプロバイダーへお問い合わせください。

Q SURFboard ケーブルモデムが作動しなくなった場合は？

A 42 ページ「[トラブルシューティング](#)」に問題を診断するコツと、簡単な解決法が記載されています。問題が解決しない場合は、ご加入のケーブル サービス プロバイダーまたは 59 ページ「[お問合せ先](#)」を参照し Motorola へお問い合わせください。

用語集

同軸ケーブル (コアックス)	中心ワイヤの周囲を絶縁体、編み込まれたワイヤのシールドによって囲まれたワイヤの種類。シールドは電気および無線周波妨害を最小限に抑えます。
DOCSIS	CableLabs Data-Over-Cable Service Interface Specification (データ オーバー ケーブル サービス インターフェース仕様) の略で、ケーブルモデムおよびサポート機器用のインターフェース標準を定義しています。
ダウンロード	ファイルを1つのコンピュータから他のコンピュータへコピーすること。ファイルをサーバーからご自宅のPCへダウンロードするために、インターネットを使用することができます。ケーブルモデムはスタートアップ中、サーバーから設定をダウンロードします。
ダウンストリーム	ケーブルデータネットワークでは、ダウンストリームはインターネットからお使いのコンピュータによって受信されたデータの方向を表します。
イーサネット	最もよく使用されているローカル エリア ネットワーク (LAN) の種類。最も一般的にインストールされているイーサネットネットワークは 10Base-T と呼ばれています。10Base-T は転送速度が最高秒速 10 メガビット (Mbps) で、通常ツイストペアワイヤを使用します。高速イーサネット (100Base-T) は最大 100Mbps の転送速度を提供します。
拡張スロット	新しい機能を追加するために基板を挿入することができる、コンピュータ内の空いている場所。
F タイプ コネクタ	同軸ケーブルを装置へ接続するコネクタ。

IP アドレス	インターネットプロトコルアドレスとは、TCP/IP ネットワーク上のコンピュータまたは機器を固有に識別するものです。TCP/IP プロトコルを使用したネットワークは、受信先 IP アドレスによってメッセージを転送します。常時インターネットに接続するため、ご加入のサービスプロバイダーによってお使いのケーブルモデムに IP アドレスが割り当てられます。
MAC アドレス	メディア アクセス コントロール アドレスは、イーサネットネットワークに接続できる各デバイスを固有に識別します。工場読み込み専用メモリ (ROM) へ永久的に書き込まれ、SURFboard ケーブルモデムのリアパネルに印刷されています。ケーブルサービスプロバイダーへ MAC アドレスを提示する必要があります。
MHz	メガヘルツ (Mega Hertz)。無線周波数計測単位。1 秒間における百万単位のサイクル回数。1 MHz は 1 秒間に百万回のサイクル数があることを示しています。
RJ-45	イーサネット ネットワークにおいて最もよく使われているタイプのコネクタ。
分配器	分配器はインプットケーブルからの信号電力を同等に二つ以上の信号へ分けます。各信号は選択された周波数範囲によって運ばれます。
TCP/IP	伝送制御プロトコル / インターネットプロトコルはネットワーク間の通信制御および管理のための標準および規則を提供するプロトコルです。
アップストリーム	ケーブルデータネットワークでは、アップストリームはインターネットからお使いのコンピュータによって送信されたデータの方角を表します。
USB	ユニバーサル シリアル バスはプリンタ、スキャナおよびケーブルモデムのような追加機器のためのコンピュータ インターフェースです。SURFboard ケーブルモデムを USB ポートへ接続する場合、Windows 98 またはそれ以降のバージョンでは自動的にケーブルモデムを検出します。

ソフトウェア ライセンス

SURFboard ケーブル モデム

Motorola, Inc., Broadband Communications Sector (“Motorola”)
101 Tournament Drive
Horsham, PA 19044

重要： いかなるソフトウェア、ファームウェアおよび関連文書（以下「ソフトウェア」）をダウンロード、インストール、ご使用される前に、本ソフトウェア契約書（以下「契約書」）とモトローラの ケーブルデータ製品（以下「ケーブルデータ製品」）の添付文書を良くお読みください。 ケーブルデータ製品を使用するためにいかなるソフトウェアをインストール、ダウンロード、そして使用した場合、お客様が本契約書の各条項に合意したものと見なします。本契約書はお客様とモトローラ社との合意の上で締結される法的な契約書です。本契約書条項は、本ソフトウェアを使用するお客様および本製品を受け継いで使用するいかなるユーザーを対象として適用されます。

本契約書の条項に同意されない場合、(I) 本ソフトウェアを未使用のまま、(II) すべてのコンポーネント、文書、その他 ケーブルデータ製品に付属した全製品を含む、ケーブルデータ製品およびソフトウェア（すべてを含めて「製品」）を販売元またはご加入のサービスプロバイダーへご返品いただければ、場合により購入代金を全額払い戻しいたします。ソフトウェアのインストールまたはご使用によって、お客様が本ライセンス契約条項によって拘束されることに合意したものと見なします。

ここで「ソフトウェア」とは関連した媒体、印刷物、オンラインまたは電子文書を含むものとします。 当社以外より提供されたソフトウェアは、そのソフトウェア製造業者から別途提供されるエンドユーザー使用許諾契約の対象となります。

このソフトウェアの所有権は当社に留保されております。モトローラは直接のお客様やそれに続くユーザーへ、本契約書の条件において、個人使用に限りソフトウェアの使用を許諾します。モトローラ社とその使用許諾者がソフトウェアの所有権を留保します。

使用の許諾：

製品の実行との接続にのみにソフトウェアを使用できます。

本契約書の全条項に合意する場合に限り、ソフトウェア（すべてのコンポーネントパーツや印刷物を含む）を他人へ永久的に譲渡できます。ソフトウェアを譲渡する場合、製品と（もしあれば）すべてのソフトウェア複製物を同時に譲渡するか、全複製物を破棄しなければなりません。

いかなる媒体による本ソフトウェアの原版および（もしあれば）全複製物を破棄した場合、本契約を終了することができます。

使用の制限：



(1) 上記の「譲渡」の項目で許可されている場合を除き、ソフトウェアや説明書（またはソフトウェアや説明書の複製）の貸出し、配布、レンタル、リース、贈与、サブライセンス、その他の譲渡を行うことはできません。(2) ソフトウェアのユーザーガイドの翻訳や複製は禁止されています。(3) ソフトウェアや説明書の複製、変更、翻訳、逆コンパイル、逆アセンブル、リバースエンジニアリングは禁止されています。この中には互換性のないハードウェアで使えるようソフトウェアを修正することが含まれますが、禁止事項はこれに限定されません。(4) プログラムや説明書の著作権情報やスタートアップメッセージが表示されないように排除したり、変更することは禁止されています。(5) 米国のいかなる輸出法に違反するソフトウェアや製品コンポーネントを輸出することを禁止します。

本ソフトウェアは、航空機のオンライン制御、航空交通、航空機ナビゲーション、または航空機通信、ならびに原子力施設の設計、建設、運営や維持を意図とするものではありません。モトローラと第三者使用許諾者は、このような使用について明示または黙示の保証は致しません。本ソフトウェアをこれらの目的に使用しないでください。

本製品、ソフトウェア、説明書に関するすべての権利は、著作権、マスクワーク権、特許権、商標、およびすべての知的所有権を含み、今後の改ざんや修正を含め、すべてモトローラに属します。モトローラは、本契約書に明記されていないその他のすべての権利も所有します。本製品、本ソフトウェアおよび説明書は、イメージ、グラフィクス、写真、アニメーション、ビデオ、オーディオ、音楽、テキスト、すべてを含めモトローラまたはそのサプライヤーが所有し、米国の著作権法と国際著作権条約で保護されています。本契約書で明記されている場合を除き、ソフトウェアや製品、また説明書のいかなる部分の複製、再生、配布、派生物の作成も、これらの法規および条約により厳しく禁止されています。本契約書のいかなる記述も、米国著作権法に基づくモトローラの権利を棄権するものではありません。

本ライセンス、およびライセンスに記載されているお客様の権利は、米国ペンシルベニア州の州法に基づくものです。本契約書の条項に違反した場合、ライセンス契約は自動的に解除されます。

モトローラは、本ソフトウェアに同梱されている、またはその他の手段で本ソフトウェアとともに供給される他社製のソフトウェアについて、一切の責任を負いません。

アメリカ合衆国連邦政府の権利制限

本ソフトウェア、製品および説明書は、権利制限付で提供されています。米国政府により、本製品の使用、配布、公開は、「The Rights in Technical Data and Computer Software 条項 52.227-7013」の節 (c) (1) (ii) に規定されている制約に準拠するものです。請負者 / 製造者は、Motorola Inc. の Broadband Communications Sector, 所在地 101 Tournament Drive, Horsham, PA 19044) です。

Motorola のウェブサイトをご覧ください :
www.motorola.com



515178-008

5/04

MGBI